

1 幼稚園の現状・区立幼稚園へのニーズ

● 区立幼稚園と私立幼稚園の現状

	区立幼稚園	私立幼稚園
教育方針	・国や都の方針に基づき教育	・建学の精神に基づき教育
保育年数	・2年保育	・基本は3～4年保育 ・練馬こども園の低年齢の実施
障害児保育	・基本受入	・障害児の受け入れに積極的な園、消極的な園が存在
預かり保育	・実施 ・開園時間は8時間 ・長期休業中は未実施	・実施 ・練馬こども園は基本9時間以上の開園 ・練馬こども園は長期休業中も実施
給食（外部搬入）	・未実施	・実施園および未実施園が存在（自園調理の園もあり）

● アンケート結果から見える区立幼稚園に求められる機能（上位）

	区立幼稚園（保護者）		未就園児保育（利用者）		私立幼稚園（保護者）		こども発達支援センター（利用者）	
3年保育の実施	66%	①	58%	②	67%	①	52%	②
預かり保育の充実（時間延長・長期休業中の実施）	51%	②	45%	④	59%	②	48%	③
給食（外部搬入の弁当）の実施	43%	③	52%	③	59%	②	65%	①
自然体験など家庭ではできない体験活動	30%	④	61%	①	25%	④	22%	⑤
障害児保育の充実	24%	⑤	16%		4%		43%	④
子どもの教育・発達・保護者の悩み等の相談	18%		10%		6%		17%	
小学校への円滑な接続	15%		29%	⑤	14%	⑤	17%	

2 議論のテーマ

○ 現在の区立幼稚園の取組

- ・こどもの将来を見据えた自主性を重んじる教育の展開
- ・障害のあるこどもへのセーフティーネット
- ・地域の未就園のこどもが交流できる機会の提供
- ・在園児や未就園児の保護者に対する教育相談や助言

○ 区立幼稚園の強み

障害児保育	⇒	介助員の手厚い配置
未就園児保育	⇒	地域の子育て支援
教育相談	⇒	保護者の悩みに対して、きめ細やかな対応

○ 区立幼稚園の弱み

2年保育	⇒	長期的な教育計画が立てにくい
預かり保育	⇒	長期休業中の預かり保育未実施により、一時的に預け先がなくなる
給食（外部搬入）	⇒	一定のニーズはあるが未実施

○ 議論のテーマ

今後の区立幼稚園が
目指す方向性について

○ 視点

強さをどのように
活かすか

弱さをどのように補うか